

[] 3/28 ☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐☐
☐☐☐☐☐

[illegible][illegible]

A diagram of a linked list with 20 nodes. The first 10 nodes are black, and the next 10 nodes are blue. An arrow points from the 10th node to the 11th node.

▶ 

故郷を追われた人々は今も苦しんでいます。
それでも再稼働を推し進めようとする政府と行政。何がそうさせるのか。
エネルギー政策のウソと真実を追突する弁護士が
自ら製作し世に問うドキュメンタリー映画

映画「日本と原発」

脚本＝海渡雄一／制作協力＝木村 結／音楽＝新垣 隆

映画「日本と原

映画「日本と原発」上映会

2015年3月28日(土)



▶会場 **市民会館うらわ**

(浦和駅西口より徒歩7分) さいたま市浦和区仲町2-10-22

▶料金 前売 1000円 当日 1200円

お問い合わせ: 090-5406-6100(森) / 048-829-7400 (SSN・愛甲)
e-mail: apply@fukusaishien.com

12:30 開場／13:00 開演

13:00~13:30

福島原発さいたま訴訟 原告・弁護団による経過報告

13:30~15:45

映画「日本と原発」上映(上映時間2時間15分)

15:45 閉会挨拶 井戸川克隆 (前双葉町長、福彩支援呼びかけ人)

► 主編

『日本と原葬』上映実行委員会(委員長=猪股正;弁護士)

福島原発さいたま訴訟を支援する会(福彩支援)

さいたま地区労働組合協議会

▶後援 埼玉弁護士会

► 協賛団体

エコネットとみおか、原発事故責任追及訴訟埼玉弁護団、埼玉西部・土と水と空気を守る会、埼玉労働者福祉協議会、震災支援ネットワーク埼玉、生活協同組合パルシステム埼玉、生活クラブ生協埼玉、全国福島県人会 (50音順:2015/2/16現在)

筆者のコメントから (「日本と原発」公式サイトより)

* 日本中のすべての人に観て欲しいと痛切に思いました。

*ぎらぎらして反対というのではなく、淡々と伝わる。

*2時間15分という限られた時間の中で、その真実を、今まで見たどの報道よりも論理的かつ体系的に分かりやすく私に教えてくれるものでした。

* 内容もさることながら音楽もスバラシげ。

* 河合弁護士の本気で何かに取り組んでいれば必ず誰かが助けてくれるという言葉が印象的だったな。

*日本人の洗脳を解き、原子カムラの息の根を止めるため作られた一本。(前田有一「超映画批評」より)

*セオリーを越えた映画づくりが必然だということが素晴らしい。

福島原発さいたま訴訟を支援する会 ウェブサイト <http://fukusaishien.com/> 電子メール apply@fukusaishien.com

お問い合わせ：090-5406-6100（森）／048-829-7400（SSN・愛甲）

[illegible][illegible]

2014年3月1日至2015年1月2日，共13天，46人。

3000 ADR ()

15:45 □□□□ □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

TEL.048-822-7101

□□□1200□

Email apply@fukusaishien.com

□ □ □ □ □ □ □

□ □

